

# 基本方針1：平和学習の推進

## ■ 対応方針と具体的取組

対応方針		具体的取組
学校等への働きかけの強化	➔	<ul style="list-style-type: none"> <li>・府内全小中学校に対する来館案内を行う。</li> <li>・市町村教育委員会や校長会等においてPRを実施し、特に来館率の低いエリアについては、優先的に働きかける。</li> <li>・ピースおおさかの講堂や会議室を活用した平和や人権研修の誘致を行い、教員等に対する認知度を高め、来館校の増加につなげる。</li> </ul>
効果的な平和学習機会の提供	➔	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通の便などで来館が困難な学校には、貸出資料やデジタルコンテンツ等の利用を促進する。</li> <li>・来館したすべての学校の教員向けにアンケートを実施し、効果的な平和学習のニーズを把握する。</li> </ul>

## ■ 目標

目標項目／年度	令和6 (見込)	令和7	令和8	令和9	令和10	令和11
府内公立小中学校 来館率 (%)	31.4	31.6	31.8	31.9	32.1	32.3
学校関係へのPR (回)	30	30	30	30	30	30
平和学習満足度 (%) ※	95.7	90	90	90	90	90

### 【目標設定の考え方】

少子化の影響により学校数が減少するため、仮に来館校数が同数であっても来館率は上昇する結果となるが、さらなる平和学習の推進のため、上記取組により毎年度来館校数を増加させ、府内公立小中学校来館率を上昇させることを目標として設定する（計画最終年度：32.3%）。

また、学校向けアンケートについて、毎年度「平和学習満足度」90%を維持する。

※ **平和学習満足度** ⇒ 学校向けアンケートを実施し、「ピースおおさかが平和学習の場として役立ったか」という問いに対し、「役立った」と回答した割合 (%)  
 (選択肢は「役立った」「役立ったが、もう少し工夫・改善があればなお良い」「あまり役立たなかった」「役立たなかった」)